小松菜ビビンバ

〈4·5人分〉

米 2 合 ごま油 適量 少々 にんにく しょうが 少々 豆板醬 少々 豚ひき肉 100g

さとう 大さじ1/2 大さじ1 しょうゆ もやし 100g

小松菜 150g にんじん 20 g 白ごま 滴量

みそ 大さじ2 さとう 大さじ1と1/2 小さじ1 みりん

大さじ3 水

①ごはんを炊く。

②ごま油を火にかけ、みじん切りにしたにん にく、しょうが、豆板醤を弱火で炒める。

③豚ひき肉を加えポロポロになるまで炒め、 調味量を加えて水分がなくなるまで煮る。

④炊き上がったごはんに③を混ぜ合わせる。

⑤野菜はそれぞれ茹でて混ぜ合わせる。

⑥合わせみその材料を混ぜ合わせて火にかけ 中濃ソースくらいの濃度まで煮詰める。

(冷えると少しかたくなります。)

⑦肉そぼろごはんの上に野菜をのせ、みそダ レをかける。

⑧よく混ぜあわせて食べます。

→ 子供たちに人気の献立です。キムチなどを乗せるとより本格的な味になります。「肉そぼろ」をたくさん作って保存すればチャーハンなどにも

使えます。

ひじきふりかけ

〈材料 約15人分〉

乾燥芽ひじき 10 g

鶏ひき肉 50 g

粉かつお 6 g

白ごま 15 g

大さじ1 酒

大さじ1 さとう みりん 大さじ1

しょうゆ 大さじ1

だし汁 (かつおだし) 100cc ①ひじきは戻して、よく洗う。ごまは炒る。

②ひじきと鶏肉にだし汁と調味料を加えて、 水分がなくなるまで煮る。

③粉かつおとごまを加え、混ぜる。



給食では「ふりかけ」も 学校で作ります。ごはんに たっぷり混ぜておにぎり にしてもおいしいです。

キムチチャーハン

〈4人分〉

米 2 合 小さじ1 しょうゆ しお 小さじ1/2 ごま油 小さじ1 豚肉(こま) 100g

1/2本 長ねぎ ピーマン 1個 キムチ 60 g

小さじ1 しょうゆ

白ごま 大さじ1 しょうゆ・しおを加えてごはんを炊く。

②長ねぎはみじん切り、ピーマンは 0.5cm 角 切り、キムチも細かく切る。

③ごま油で材料を炒める。

④炒めた具に炊き上がったごはんと ごまを加えて混ぜ合わせる。

> あまり辛くないのが特徴です。味 をつけて炊いたご飯で作ります。

チキンチキンごぼう

〈4人分〉

鶏もも肉 200g 酒 小さじ2

└酒 小さじ2 ごぼう 120g

かたくり粉 適量

揚げ油 適量

「しょうゆ 2/3カップ みりん 大さじ1

さとう 大さじ2 酒 大さじ3

えだまめ 30g

①鶏もも肉は2cm角に切り、酒で下味をつける。

②ごぼうは斜めにうすくスライスし、水にさらす。

③鶏肉、ごぼうにそれぞれかたくり粉をまぶし、 揚げる。

4えだまめは、ゆでておく。

⑤タレの調味料を合わせて火を通

⑥鶏肉・ごぼう・えだまめに⑤のタレをからめる。

「かみかみメニュー」として、

給食に出しました。

メダイのもみじ焼き

〈材料 4人分〉

メダイ 4切

しお 少々

しこしょう 少々

マヨネーズ 大さじ3

人参(おろし) 大さじ2

酒 小さじ1弱

アルミカップ 4枚

①メダイは塩・こしょうで下味をつける。

②マヨネーズにおろした人参を加えて混ぜ すこし酒でのばす。

③アルミカップにメダイをのせ、上にマヨ ネーズソースをかける。

④170度くらいのオーブンで10分程度 焼く。



子供たちにとても人気がある料理です。 マヨネーズをのせるので、メダイやタラなど の淡白な魚に合うと思います。

さんまのかば焼き

〈4人分〉

さんま 200g

酒 小さじ2 しょうが 少々

「小麦粉 適量 「かたくり粉 適量

がたくり材 過軍 揚げ油 適量

片栗粉

「水 50g みりん 小さじ1

さとう 大さじ1と1/2 しょうゆ 大さじ1と1/3

小さじ1/3

①さんまは頭を切り落とし、身を3等分程度にする。

②内臓を取り出し、中をきれいに洗ってキッチンペーパーでふく。

③さんまを指で開き、中骨を頭側に向かってはがす。 (給食では、開いたものを納品してもらっています。)

④小麦粉と片栗粉を合わせたものをまぶし、揚げる。

⑤タレの調味料を合わせて火を通し、水溶き片栗粉で とろみをつける。さんまをタレにくぐらせて完成♪

> 給食では揚げて作りますが、 フライパンで多めの油で焼いて、 タレをからめてもおいしいです。

ツナと小松菜のサラダ

〈5人分〉

ツナ

酢

砂糖

しょうゆ

サラダ油

50 g

こまつな50g(1茎)キャベツ100g(1/8個)もやし100g(1/2袋)にんじん30g(1/3本)

小さじ1 小さじ2 大さじ1

小さじ1

 ツナはフライパンでからいりする。
 (給食では、温度を上げるためにからいり加熱しますが、 そのまま使っても可です。)

- ② こまつなは 1. 5 cm 幅・キャベツは短冊・にんじんは せん切りにする。
- 100g(1/2袋) ③ こまつな~にんじんは、ゆでて水冷する。
 - 30g(1/3本) ④ ドレッシングの酢~サラダ油はまぜ、火を通す。
 - ⑤ 食べる直前に全てを混ぜ合わせて、完成♪

ツナが入っている人気のサラダ です。給食室では、ドレッシング も手作りしています。

ゆかり和え

〈給食の5人分〉

こまつな 1茎 にんじん 1/4本 キャベツ 1/6個 もやし 1/2袋 白ごま 小さじ1 ゆかり粉 小さじ1/2 砂糖 小さじ2 しょうゆ 小さじ2 だし汁 小さじ1

①こまつな~もやしはゆでて水にとり、しぼる。

②ごまは炒っておく。

③さとう~だし汁は、合わせて加熱しておく。

④①~③とゆかり粉を合わせ、混ぜて出来上がり。



さっぱりした味つけです。給食では ゆかりを、きざみのりやおかかなど に変えてアレンジしています。

さきいかとじゃこのかみかみ和え

〈給食の5人分〉

ちりめんじゃこ 20g さきいか 10g ごま 大さじ1

にんじん 1/4本

きゅうり 1/2本 こまつな 2茎

キャベツ 1/6個

①にんじんはせん切り、きゅうりは小口切り、 小松菜は 1.5 cm幅、キャベツは短冊切りにする。

②①の野菜はゆでて、水冷する。

(給食ではきゅうりも湯通ししています。)

③ ちりめんじゃこ、さきいか、ごまはフライパン などでからいりしておく。② の上にのせる。

4)酢~米油を合わせて加熱しておく。

⑤食べる直前にドレッシングをかけ、完成♪

酢 小さじ1 さとう 小さじ1 しょうゆ 大さじ1 米油 小さじ1



かめばかむほどうまみの出る 『さきいか』やかみごたえのある 『ちりめんじゃこ』を使いました。

ジャンバラヤ

〈5人分〉

米 2 合 しお 小さじ1/2 パプリカ粉 少々 オリーブ油 小さじ1 炒め油 小さじ1 にんにく 少々 とりにく 50 g ウインナー 50 g 玉ねぎ

1/3個 にんじん 1/4本

ピーマン 1/2個 トマトピューレ 50 g

しお 小さじ1/2 少々

カレー粉

① 米は洗って、分量の水につけておく。

- ② 直前にしお~オリーブ油を混ぜ、炊飯する。
- ③ にんにくはみじん、鶏肉は1cm角、ウインナーは 5mm幅、玉ねぎは1cm角、にんじん・ピーマン は1cm色紙に切る。
- ④ フライパンに油を熱し、肉と野菜を炒める。
- ⑤ トマトピューレ~カレ一粉で味つけをする。
- ⑥ 炊いたご飯に具を混ぜ合わせて、完成♪



「ジャンバラヤ」は、労働者や漁師が 食べていた庶民的な料理の1つです。

トルティージャ

〈5人分〉

小さじ1 炒め油 玉ねぎ 1/2個 ベーコン 40 g じゃがいも 2個 ほうれんそう

2 茎 小さじ1/4 しお

少々

こしょう たまご

5個 フライパンの丸い形の

まま焼く、じゃがいも 入りのオムレツです。

- ① 玉ねぎはスライス、ベーコンは短冊、じゃがいもは厚 いちょうに切る。
- ② じゃがいもはやわらかくなるまでゆでておく。
- ③ ほうれん草はゆでて、水にさらしてよくしぼり 2センチ幅に切っておく。
- ④ フライパンに油を熱し、玉ねぎ・ベーコンを炒める。 火が通ったら、じゃがいも・ほうれん草・調味料・わ りほぐしたたまごを加え、まぜる。
- ⑤ フライパンにふたをして弱火で5分ほど焼く。
- ⑥ 焼きめがついたら、ひっくり返し、ふたをして 弱火で3分ほど焼く。 (ふたを使うとひっくり返しやすいです。)
- ⑦ 火が通ったことを確認して、完成♪

キーマカレー

〈5人分〉

炒め油 小さじ1 にんにく・しょうが 少々 豚ひき肉 100g 鶏ひき肉 100g 50 g 大豆 (水煮)

玉ねぎ 1と1/2個 にんじん 1/2本

ピーマン 1/2個 水 200cc

油 小さじ1

バター 10 g

小麦粉 大さじ1と1/2 大さじ1/2 カレー粉

トマトピューレ 大さじ2 ウスターソース 大さじ1/2

塩 小さじ1/2 ① 全ての材料をみじんに切る。

- ② カレールウは、フライパンに油とバターを入れ、弱火に してバターを溶かす。
- ③ 小麦粉を加え、なめらかになるまでよく混ぜながら加熱 し、ブラウンルウをつくる。
- ④ カレー粉を加え、さらっとするまで混ぜる。
- ⑤ 別のフライパンに油を熱し、玉ねぎを甘みが出るまで、 弱火でよく炒める。
- ⑥ 他の材料も炒め、水と調味料を加えて煮る。
- ⑦ 材料が煮えたら、カレールウを加える。
- ⑧ よく煮込み、味をととのえ、完成♪



「キーマ」は「ひき肉」のことで す。給食ではカレールウも手作り しています。

焼きとり丼

〈5人分〉

鶏もも肉 250g しょうゆ・酒 小さじ1

しょうが 少々(おろし汁) 中くらい1本 ねぎ

大さじ2 水 酒 小さじ2 しょうゆ 大さじ1強 さとう 大さじ1 みりん 小さじ2

刻みのり 谪量 鶏肉は、しょうゆ・酒・しょうがのおろし汁 で下味をつけておく。

- ねぎは、1.5センチ幅の輪切りにする。
- ③ 鶏肉・ねぎは、それぞれオーブンで焼く。 (フライパンで焼いても可。)
- ④ タレは、鍋に水~みりんを合わせて加熱し、 水溶き片栗粉でとろみをつける。
- ⑤ ④に焼いた鶏肉とねぎを合わせる。
- ⑥ ごはんの上にもりつけ、刻みのりをのせて 完成♪



給食では、江戸東京野菜 の1つである「千寿ねぎ」 を使って作りました。

たこあげポテト

〈10個分〉

片栗粉

たこ 100g じゃがいも 中3個

(300g程度)

適量

少々(水で溶く)

かたくり粉 大さじ2 大さじ1 だし汁 しょうゆ 小さじ2 かたくり粉 適量 おこのみソース 適量 かつお節 適量

- ①たこは5mmくらいの角切りにし、ゆでる。
- ②じゃがいもは蒸してつぶす。
- ③たこからしょうゆまでの材料を混ぜ合わせ る。(やわらかい場合はかたくり粉で調節)
- ④まん丸に丸め、まわりにかたくり粉をまぶ す。
- ⑤ きつね色になるまで揚げる。
- ⑥ソースをぬり、かつお節・青のりをかける。

「たこあげ」なので年に1回1月に出して います。見た目が「たこ焼き」そっくりなの で子供たちはよろこんで食べてくれます。



どさんこ汁

〈5人分〉

にんにく

あおのり

600cc水

かつお節 15 g 豚肉 3 0 g にんじん 1/4本

じゃがいも 1個

玉ねぎ 1/4個

ホールコーン 2 5 g 木綿豆腐 1/3丁 しょうが 少々

少々

みそ 大さじ3 バター 少々

①かつお節でだしをとる。

②豚肉は小間、にんじんはいちょう、じゃがいも は厚いちょう、玉ねぎは短冊、豆腐はさいの目 しょうが・にんにくはみじんに切る。

- ③だし汁で固い材料から煮る。
- ④最後にみそ・バターを加えて完成!



どさんこは「北海道生まれ の人」という意味です。北海 道でとれる玉ねぎやにんじ ん、じゃがいも、とうもろこ しが入ったみそ汁です。

オレンジゼリー

〈10人分〉

 粉寒天
 4 g

 水
 350cc

上白糖60gオレンジジュース300cc

みかん(缶詰) 150g

プリンカップ 10個

① 鍋に粉寒天と水を合わせ、火にかけて 混ぜながら、寒天をよく溶かす。

- ② 上白糖・オレンジジュースを加え、よくまぜる。
- ③ プリンカップにみかん缶を数個ずつ入れ、 上から②を注ぎ入れる。
- 4 粗熱がとれたら、冷蔵庫に入れる。
- ⑤ 冷やし固まったら、完成♪



給食では、ジュースやくだものを りんご・ぶどう・ももなどに変えて、 いろいろなゼリーを作っています。

りんご入りスイートポテト

〈5個分〉

りんご 1/2こ (いちょう切り) さとう 小さじ2

さつまいも 大きめ1本 さとう 大さじ3 牛乳 50g 生クリーム 大さじ1 バター 10g バニラエッセンス 少々

たまご 1こ(といておく)

アルミカップ 5個

※オーブンは200℃に予熱しておく。

- ① 小さいなべに、りんごとさとうをいれ、火をつけ、 やわらかくなるまでにる。さましておく。 (給食では、紅玉というりんごを使いました。)
- ② さつまいもは、皮をむいて 1 センチくらいの あつさにきり、水にさらす。
- ③ なべに、水とサツマイモをいれ、火をつけて、やわらかくなるまでゆで、熱いうちにつぶす。
- ④ さつまいも、りんご、さとう~バニラエッセンスを まぜあわせる。
- ⑤ アルミカップに④を入れて、上にたまごをぬって、 オーブンでやく。(200℃で20分くらい)
- ⑥ 焼き色がついたら、完成♪

米粉と豆腐のチョコケーキ

〈10個分〉

米粉 100g ベーキングパウダー 9 g ピュアココア 30 g 絹ごし豆腐 100g 豆乳. 50 g はちみつ 50 g さとう 50 g サラダ油 20 g マフィンカップ 10枚

適量

- 1米粉・ベーキングパウダー・ココアは合わせて ふるっておく。
- ②さとうとサラダ油は白っぽくなるまでよく 混ぜ合わせる。
- ③絹ごし豆腐・豆乳・はちみつをミキサーにかけ ②に加えてよく混ぜ合わせる。
- ④①の粉を加えてよく混ぜ合わせる。
- ⑤カップに入れ、落として空気を抜く。
- ⑥オーブンで200度15分程度焼き、冷めたら 粉糖をふる。



粉糖

バレンタインデーに出したデザートです。 たまごや乳製品、小麦粉を使っていません が、おいしく仕上がります。